

ブランドスローガン “人が集まる「人」をつくる、大学。”



学長
松重 和美

コロナ禍の中、新たな大学像の創出に向けて。

今年4月、四国大学は多くの新入生を迎えました。新型コロナウイルス防止のため、入学式は総代学生のみ音楽ホールで、その他の入学生は学科毎の教室で初めてWeb形式で行いました。感染症の影響は、こうした大学行事に留まらず、教務や学内・対外的業務、そして学生生活など全ての分野に及んでいます。授業も遠隔授業実施への変更に加え、実習・実験・実技など対面を前提にした授業をどうするか、また高校生対象のオープンキャンパスや入試関係行事も対応策を種々模索しています。

一方、これからの Society5.0・DX、SDGs

の社会、大学も時代に応じた・先導する内容・手法にチャレンジする良い機会かも知れません。今年の新入生にはBYOD (Bring Your Own Devices) をお願いし、大学ではICT環境 (Wi-Fi や貸出用 PC) の整備や先生方の遠隔授業の熟練研修等の充実を図っています。更に、原議書の電子決裁や Web・ペーパーレス会議の実施等、業務改善・効率化を促進しています。ピンチはチャンスかも知れません。コロナ禍の収束が見通せない、不確実な社会の中で、新たな大学像を学生・教職員目線で創出できればと思っています。



副理事長
山本 光憲

“人が集まる「人」をつくる、大学。”の学長のお話

新年度になっても新型コロナウイルスは感染収束の兆しが見えません。本学は学生や教職員の健康と安全を第一に考え、引き続き感染対策に万全を期して参りますが、今回は、コロナ禍において陣頭に立ち日夜奮闘されている松重和美学長のお話です。

松重学長は、京都大学副学長などの要職を歴任し、2013年4月に本学学長に就任されました。間もなく徳島県教育委員会委員長に就任されるなど教育者としての人望が厚いだけでなく、行政や経済団体、産業界からも引っ張りだこで、人当たりが柔らかいこともあり、皆さん口をそろえて「松重先生は人たらしだ」とおっしゃいます。松重学長は、形は

あっても枠にはまらない人です。一言でいうなら「無限」。どこまでも走っていつてしまいたいような松重学長、今年は聖火ランナーとしても走りました。「できることはなんでもしたい」好奇心も旺盛で、趣味のゴルフやサーフィンは本学に来てから始めたものですし、学園祭でコスプレをしてX JAPAN を熱唱する学長を私はほかに知りません。唯一の欠点は忙しすぎるくらい。日程調整に苦労する担当者を見ると気の毒に思います。

松重学長は、本学のブランドスローガンである“人が集まる「人」”をまさに体現しています。どこかでお見かけしましたら、是非、お話ししてみたいかと思いますが？

父母会だより



会長
山崎 和喜

会長あいさつ

令和3年度がスタートし2ヶ月が過ぎました。昨年度に引き続き父母会入会式も中止となり新しく父母会に入られた皆様に御挨拶させて頂く機会が無くなってしまい、今回の父母会だよりにて触れさせて頂きたいと思います。

昨年度コロナウイルスによって凡ゆる活動が制限された中、大学選び、共通テストと厳しい環境の中過ごしてこられたことと思います。様々な想いをもって本学に入学された皆様、昨年度頑張ったことは、必ず力となって積み重なっております。四国大学はチャレンジする学生、真面目に努力する学生にはバックアップを惜しまない大学です。現在、徳島のみならず全国的に

昨年よりも厳しい状況が続いておりますが今出来ることを一つずつ積み上げ、社会へ出る準備を整えて頂きたいと思います。

父母会の行事に於いては昨年度殆どの予定が中止となりましたが、7月に臨時役員会を開催し感染防止対策のために、父母会費より負担をさせて頂きました。今年度に於いても皆様に御理解頂くことがあると思いますが、安心して学生が勉学に打ちこめるサポートが出来ればと考えております。

父母会として、彼らが社会や地域に貢献出来る人材に成長できるよう、大学と連携して参りたいと思います。御協力宜しくお願い致します。

令和3年度 父母会年間行事予定

令和3年度 父母会年間行事予定表

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度の父母会の活動について、4月26日に山崎会長を中心に中田学生支援担当部長をはじめ学生支援課長で協議を行い、次の予定で当面は実施していくこととなりました。なお、予定の行事についても、今後の動向を見て、実施していくこととなりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



行 事 名	日 付	時 間	会 場	実施状況
父 母 会 入 会 式	R3. 4. 3 (土)	入学式終了後	本学	中止
会 計 監 査	R3. 5.31 (月)	13:30～	本学 大学会館 2F 学生支援担当部長室	実施済み
役 員 会	R3. 5.31 (月)	15:30～	本学 本館 3F 特別会議室	実施済み
第1回評議員会	R3. 6. 6 (日)	10:30～12:00	本学 本館 4F 大会議室	
総 会	R3. 6. 6 (日)	13:00～15:00	本学共通講義棟 1F R101・R102	
新・旧役員引き継ぎ会	R3. 6. 6 (日)	16:30～18:30	ザ・グランドパレス	
沖縄県地区父母懇談会	R3. 6.27 (日)	10:00～14:30	パシフィックホテル沖縄	
香川県地区父母懇談会	R3. 8.28 (土)	10:00～14:30	ホテルパールガーデン	
中国地区父母懇談会	R3. 8.29 (日)	10:00～14:30	ホテル広島ガーデンパレス	
高知県地区父母懇談会	R3. 9. 4 (土)	10:00～14:30	(仮) 高知サンライズホテル	
愛媛県地区父母懇談会	R3. 9. 5 (日)	10:00～14:30	ホテルマイステイズ松山	
第2回評議員会	R3.11.13 (土)	10:30～12:00	本学 本館 4F 大会議室	
卒業証書・学位記授与式	R4. 3.16 (水)	10:00～11:30	本学	

令和3年度入学式



令和3年4月3日(土)、本学音楽ホールで「令和3年度入学式」を実施し、大学院25名・大学663名・短期大学部172名の計860名が新たな学生生活をスタートしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新入生ならびにご家族



の皆さまの健康・安全の確保を最優先とし、音楽ホールでの全体式典には総代の学生のみが参加し、総代以外の新入生の方には学科別に分かれて、各会場から全体式典の様子を視聴していただきました。全体式典では、大畠 ひまり さん(書道文化学科1年生)が入学生総代宣誓を行いました。新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

●大学院人間生活科学研究科 人間生活科学専攻修士課程



早川 幸子

私は香川の大学病院で管理栄養士をしています。患者へのアプローチで悩む事も多く、幅広い学問が必要だと実感しています。大学院では「臨床現場における患者へのアプローチ」について研究します。仕事との両立は大変ですが、社会人サポート体制のある母校で、より一層学びを深めたいと思います。

●短期大学部幼児教育保育科



坂野 美香

コロナ禍で生活が一転し、色々悩んだ挙句「学びの必要性」を感じ思い切って社会人入学を決めました。こういった機会を設定していただいた大学に、また学生として過ごすことに理解を示してくれた家族に感謝しております。社会人入学という選択をした皆さん、その選択が遠回りではなく、間違いではなかったことを証明してみましょ。学びの種は蒔かれました。後は、大きな実の収穫です。

●大学院経営情報学研究科 経営情報学専攻博士前期課程



栗田 朋之

租税法の研究を通して知識の深化及び考察力を向上させるとともに、社会人として求められる幅広い知識と教養を身につけ、修了後は租税法の専門性を活かし法曹界の一端を担う税理士として地域社会に貢献していきたいと考えております。

新生の声

●大学院看護学研究科 看護学専攻修士課程



吉田 光里

私は今年の3月に本学の看護学科を卒業し、長年の夢であった助産師になるため大学院に入学しました。臨床経験を積まれている院生の方々とのかかわりの中で日々新たな学びと発見があります。四国大学看護学部で学んだ4年間の基盤に、高度な知識と技術を持った思いやりのある助産師になれるよう頑張っていきたいと思っています。

●大学院文学研究科 日本文学・書道文化専攻修士課程



福永 楓

博物館学芸員になる夢が諦めきれず、より専門的な知識を学ぶために大学院に進学しました。自分の専門分野の勉強はもちろんのこと、マルチに活躍できる学芸員になるために幅広く勉強していきたいです。

●経営情報学部メディア情報学科



山田 慮宇

私は将来、映像クリエイターになりたいと思っていますので、メディア情報学科で基礎知識はもちろんのこと、専門知識や技術、そして資格取得に向けて頑張ります。部活動ではライフル射撃を通して人としても成長していきたいと思っています。将来の夢に向けて大学生活を有意義に過ごしていきたいです。

●文学部日本文学科



石澤 遥

岩手からこちらへ来て、地元の初夏にも似た春の陽気に驚いています。私は文芸創作に関心を持ち、日本文学科を志望しました。徳島には私がかねて見聞きたことのない出来事や文化があります。そうした多種多様な体験がより私の世界を深め、創作の幅を広げていく良い機会になるのではという期待に胸を躍らせながら、4年間の大学生活を楽しみにしています。

●生活科学部人間生活科学科



青木 碧美

今まで趣味として絵を描いてきましたが、デザインについてより専門的な事を学びたいと思い、デザインコースを選択しました。また、今まで挑戦しなかったデザインにも取り組み、展示会等にも積極的に出品していき、自分の世界観を今以上に広げたいと思っています。

●看護学部看護学科



山下 唯仁

僕は患者さんの考えや行動を理解し、思いやりを持って笑顔で対応できる看護師を目指しています。そのため勉強は大切ですが、まずは友達を作って親しむこと、その中で経験し学んでいきたいと思っています。

●文学部国際文化学科



井西 芽依

将来は空港関係の職業に就きたいと思い、四国大学の国際文化学科を志望しました。TOEIC700点を目指し、TOFELにも挑戦して留学したいと考えています。ここ国際文化学科でしっかりと学び着実に自分のスキルアップに繋げていけるよう頑張りたいです。

●生活科学部管理栄養士養成課程



松川 悟

私は高校で陸上部に所属していたのですが、活動中に大きな怪我をして練習ができなくなった経験から、運動する上での食事の大切さに気付きました。運動における栄養の役割について学び、選手をサポートできる管理栄養士として活躍したいです。

●短期大学部音楽科



國塩 恵大

全国高等学校選抜ロックフェス2020のDTM部門で金賞をいただいたのが縁で音楽科に入学しました。

これからの2年間は主に作曲について学びたいです。音楽理論をしっかりと勉強し、より良い曲がかかるよう頑張ります。また作曲以外にもライブでの音響、照明の仕事にも積極的に挑戦したいです。

●経営情報学部経営情報学科



秋月 里彩

私が本学の経営情報学科を志望したのは、中学・高校のボランティア活動を通じて、地域社会に関心を持ったからです。大学で専門知識を学び、将来は地域社会に貢献できる職業に就きたいと思っています。また、自分の能力を高めるためにも、資格取得に励みたいです。

スポーツ分野



管理栄養士養成課程 2年
山村 あずき



女子サッカー部へ入部して

私たち女子サッカー部は、現在23名で活動しています。今年のチームの目標は、インカレでベスト8以上の結果を残すことです。去年も悔しい思いをしている分、チームとして必ず目標を叶えるために、切磋琢磨しながら練習に取り組んでいます。

また、私は、もう一つ夢としている管理栄養士になるために国家試験合格を目指し、日々勉強にも力を入れて頑張っています。

文武両道を目指しながら最高の仲間と目標を叶えられるように頑張っていくのでこれからも応援よろしくお願いします。

芸術分野



書道文化学科 1年
藤本 陽



書道文化学科に入学して

私は高校の書道教師になりたいと思い、四国大学文学部書道文化学科に入学しました。学科には同じ夢を持つ同級生や先輩方が多く在籍し、情報を共有しあったり、揮毫や批評をし合ったりと、書道技術の向上には最適な環境です。

また、書道科の講義では、基礎からしっかり教えていただけるので普通科出身の僕でも安心して勉学に励むことができます。夢の実現に向けて、同じ学科の仲間と研鑽を積んでいきたいと思っています。

令和2年度 四国大学学生研修活動奨励金授賞式

— クラブ活動で活躍した学生をサポート —

令和3年3月9日（火）に共通講義棟 R102 講義室において、令和2年度クラブ活動において優秀な成績をおさめた団体・個人の活躍を称え研修活動優秀者表彰が行われました。新型コロナウイルスの影響により、多くの大会やコンテスト等が中止となりましたが、優秀賞として5団体及び個人17名が選出され、学長より表彰状と副賞が授与されました。全国大会での優勝や入賞等、受賞者の皆様の活躍を祝福するとともに、今後も更なる活躍を期待します。

【優秀賞（団体）】

区 分	団 体 名	成 績
スポーツA	弓道部	第68回全日本学生弓道選手権大会 第3位
	陸上競技部	天皇賜杯第89回日本学生陸上競技対校選手権大会 男子フィールド 第7位
スポーツC	女子ソフトテニス部	第67回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 優勝
スポーツD	女子サッカー部	第29回全日本大学女子サッカー選手権大会 四国大会 優勝
文化D	吹奏楽部	令和2年度第43回全日本アンサンブルコンテスト四国支部大会 大学部門 優勝

【優秀賞（個人）】

区 分	団 体 名	氏 名	学科学年	成 績
スポーツA	陸上競技部	幸長 慎一	経情1年	第104回日本陸上競技選手権大会 男子砲丸投 優勝
	陸上競技部	高木 智帆	経情3年	天皇賜杯第89回日本学生陸上競技対校選手権大会 女子円盤投 第5位
スポーツB	ライフル射撃部	家城ミチコ	経情3年	令和2年度西日本学生エアピストル射撃競技大会 優勝
スポーツC	陸上競技部	藤田 駿介	経情3年	第43回中国四国学生陸上競技選手権大会 男子ハンマー投 優勝
	陸上競技部	三田 穂貴	日文2年	第43回中国四国学生陸上競技選手権大会 男子円盤投 優勝
	弓道部	中山 綾香	経情2年	第66回中四国学生弓道選手権大会代替試合 優勝
	弓道部	齋藤琉乃介	看護1年	第66回中四国学生弓道選手権大会代替試合 優勝
	女子ソフトテニス部	坂田華乃子	生活3年	第67回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 優勝
	女子ソフトテニス部	箱崎 愁里	児童1年	第67回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 優勝
	陸上競技部	松尾あかね	生活2年	第43回中国四国学生陸上競技選手権大会 女子砲丸投 第2位
	陸上競技部	植田 ゆら	生活1年	第43回中国四国学生陸上競技選手権大会 女子円盤投 第2位
	弓道部	中山亜莉沙	生活2年	第66回中四国学生弓道選手権大会代替試合 第2位
	弓道部	武市 裕子	生活1年	第66回中四国学生弓道選手権大会代替試合 第2位
	陸上競技部	木村 美海	ｽﾏｰﾄﾞ2年	第43回中国四国学生陸上競技選手権大会 女子走幅跳 第3位
	陸上競技部	百々 市雛	児童1年	第43回中国四国学生陸上競技選手権大会 女子走高跳 第3位
	女子ソフトテニス部	佐古 香織	国際1年	第67回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 第3位
	女子ソフトテニス部	藤城みちる	管栄1年	第67回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス大会 第3位



●短期大学部 ビジネス・コミュニケーション科



クマル ビベック
KUMAR VIVEK (インド)

私は 2019 年から日本に留学しています。私は 2 年間福岡にいて、2021 年 4 月にインド人の留学生として四国大学短期大学部ビジネス・コミュニケーション科に入学しました。新しい所に来てまた新しい生活がどうやって始まるかを考えて寂しい気持ちがありました。大学の先生は優しくて何か問題があってもいつも手伝ってくれます。大学の色々な国の先輩たちも優しく色々なことも教えてもらってのおかげで、どんどんなれるようになりました。本当にありがたいです。私は自然なところが大好きで徳島に来て思ったより楽しいです。私は四国大学に入って先生の優しさを見て本当に勉強を頑張る気持ちになりました。皆のおかげで将来のことを思いながら勉強を頑張っています。これから 3 年間よろしく願いいたします。コロナでたくさん不安なことがあると思いますが頑張ります。

●短期大学部 ビジネス・コミュニケーション科



マフムド エムディ スルタン
MAHMUD MD SULTAN (バングラデシュ)

私はマフムド エムディ スルタンです。出身地はバングラデシュです。短期大学部ビジネス・コミュニケーション科の留学生として、四国大学で勉強しています。留学するために日本に来てから、もう 2 年になりましたが、毎日充実しています。大学に入る前に、新しい環境で上手にやっていけるかどうか、すごく不安でした。実際に来てみると先生方や同級生たちの優しさに感動しました。困った時や分からないことがある時はどんなことでも相談のしてくれるし、熱心を手伝ってくれて本当にありがたい気持ちです。四国大学では学生を立派な社会人に育てるための教育方針や目標を掲げています。大学で日本語と専門知識の勉強だけではなく、日本文化や社会について好奇心をもって新しいことを学び、大学の色々な活動にも参加し、たくさん友達を作りたいと思っています。私が将来の夢を実現するために四国大学で必死に頑張りたいと思っています。最大限に活用して充実した留学生活を送りたいです。これからよろしくお願いします。

●経営情報学部 メディア情報学科



ブゼル ヤビンドラ
BHUJEL YABINDRA (ネパール)

私は 2 年前留学生として日本の名古屋にきました。2 年間日本語学校で日本語を勉強してから四国大学に入学して来ました。徳島は名古屋に比べるとちょっと田舎なので心配なことがいっぱいありましたが、大学の先生達や国際課の先生達が手伝ってくれて今は徳島の生活に慣れて来ました。大学の中にも施設がいっぱいあって日本人の友達と広い静かな環境で勉強するのはとても楽しいです。大学の先生達が自分の将来の道を探すのを手伝ってくれるのは嬉しいことの 1 つです。四国大学で 1 番魅力を感じた事は奨学金です。勉強すればするほど勉強したくなります。大学の隣に大きい川があってとても美しい景色が見られます。自然な環境で暮らしたい私は徳島来て本当に嬉しいです。

それから四国大学の四年間は日本人の友達と楽しみながら自分の将来の道を作り色々な資格を取りたいと思っています。皆さんも将来の夢を持って頑張って夢を達成するようにして行きましょう。

●短期大学部 人間健康科介護福祉専攻



フヤル ガンガ
PHUYAL GANGA (ネパール)

私は 2019 年に日本に来て、名古屋 IXAS 日本語スクールに入学しました。日本語学校を卒業したら進学したいと思った時、四国大学在学中の友達が四国大学のことを紹介してくれました。外国人留学生にとって、とてもいい大学と言いました。そして、受験のために徳島に来たとき、ネパールにいるように感じてびっくりしました。四国大学人間健康科介護福祉専攻に入学できて本当に嬉しかったです。

徳島に来たばかりなので、分からないことや不安なことがいっぱいあります。しかし、大学の先生方がとても親切でいつも手伝ってくれます。授業は日本語だけでなく、日本の文化や社会も丁寧に教えてもらいました。大学の色々な活動に参加して、友達を作りたいと思っています。皆さんと一緒に頑張ります。

●経営情報学部 経営情報学科



ユダ レンドラ プラタマ
YUDHA RENDRA PRATAMA (インドネシア)

私は 2019 年に来日して兵庫県にある佐用日本語学校で日本語を勉強しました。卒業してから 2021 年 4 月に留学生として四国大学の経営情報学部経営情報学科に入学しました。

日本で大学生として初めて日本人と一緒に授業を受けるのが不安でしたが、先生方が丁寧に教えてくださいました。分からないことがある時はいつも熱心の手伝ってくれます。他の国の留学生と日本人学生の友達を作りながら勉強を頑張りたいと思います。徳島県は豊かな自然に恵まれ、落ち着いて勉強することができます。

私は四国大学に在学する間に日本語能力試験 N1 や日本漢字能力検定などの資格を取得する目標を立てました。日本とインドネシアに関係ある企業で就職したいので、この 4 年間一生懸命頑張りたいと思います。

●短期大学部 人間健康科食物栄養専攻



グエン ティ トゥ ホアイ
NGUYEN THI THU HOAI (ベトナム)

私は日本語学校を卒業してから 2021 年 4 月に四国大学に入学して人間健康科食物栄養専攻で勉強しています。高校生の頃から食物栄養に関心を持っていましたが専門知識が難しく、学費も高いから勉強できないと思って、最初四国大学の入学試験を受けるつもりがありませんでした。

しかし、四国大学のオープンキャンパスに参加した時、学科説明会と模擬授業を受け、先生方がやさしく教えてくれました。私は四国大学にますます興味をもって、入学試験を受けることを決めました。今では四国大学に入学したことを後悔していません。私はこの 3 年間で食物栄養の知識を身につけて、将来周りの人を健康で幸せにしたいと思っています。よろしくお願いします。

●生活科学部 人間生活科学科



トウ ギョフナ
董 玉娜 (中国)

私は一年半岡山にいて、2021 年 4 月から人間生活科学科の留学生として、四国大学で勉強しています。徳島は初めて来たときから景色のいい場所だと思いました。四国大学に入ってまだ 1 ヶ月経ってないですが、先生たちの親切な心を感じました。

四国大学に来たばかりなので、色々な困る事があります。学科にはチューターの先生がいて、生活には国際課の先生がいて安心して勉強できます。先生達に心より感謝申し上げます。残念な事はコロナが原因で 1 週間だけ授業を受けて、ネット授業が始まりました。早く疫病が正常になることを祈っています。四国大学での四年間は専門と日本語だけではなく、日本の文化や社会について勉強しています。様々な活動にも参加し、友達を作りたいと思います。これから四年間皆さんと一緒に頑張ります。よろしくお願いします。



芳藍賞受賞のよるこび



渡邊 浩樹

7年前、篆刻(てんこく。印章を刻すこと)を学ぼうと四国大学に入学しましたが、大学の良い自由さは、篆刻の周辺の物事へも私を導いてくれたように思います。その感慨を、修士論文の内容に重ねて詩にしました。「藍田生玉篆煙芳。斯配其文壽刻章。貞觀始當璧賞用。古香自轉入書房」(口語訳等は『書道文化』18号掲載予定)



鈴木 千尋

この度は芳藍賞という名誉ある賞をいただきありがとうございます。4年間の大学生活での頑張り、このような形で認められたこと心より嬉しく思います。4年間たくさんの人との出会いや研究の機会に恵まれてとても有意義な時間を過ごすことができました。これからも大学で学んだことを活かしながら日々精進していきたいと思います。



木内 真美

この度は、芳藍賞という大変名誉ある賞を頂き、誠にありがとうございます。四国大学での6年間多くの人との出会いや研究の機会に恵まれてとても有意義な時間を過ごすことができました。先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。これからも学ぶ姿勢を忘れず、一つ一つの出会いを大切に、これまでの経験を活かして頑張っていきます。



黒神 俊樹

私がいつも心に留めている言葉は「為せば成る、為せねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」です。世の中の大抵のことは、やるぞという気持ちがあればある程度はできてしまうことが多いです。新型コロナウイルスの影響で、自由に動ける機会が少なくなっていますが、何事にも興味や関心を持って大学生活を送って欲しいです。



池添 静夏

この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き、大変嬉しく思います。大学院に入学してから、あっという間に2年が過ぎました。助産師になるための勉強と研究の両立は大変でしたが、同期や先生方に支えていただき、無事修了することができました。今後は大学院での学びを活かし、立派な助産師になれるよう、より一層頑張っていきたいと思います。



久保 彩音

この度はこのような素晴らしい賞をいただき、本当にありがとうございます。在学中は、生活科学科や吹奏楽クラブを通して、かけがえのない仲間に出会えました。また、私が心残りなく大学生活を送ることができたのは、熱心にご指導くださった先生方、家族がいたからです。これからも勉学に励み、養護教諭として子どもたちの心身の健康をサポートしていきたいと思います。



松田 和希

この芳藍賞は私一人の力ではなく、学科の先生方や友人、ジャグリング部の仲間、家族の支えによって受賞することができたものです。私は、周りへの感謝の気持ちを忘れないということをモットーにしています。在学生の皆さんも、今ある日常を当たり前と思わずに、周りへの感謝の気持ちをもって、精一杯過ごしてください。



薦田 明穂

4年間を通して改めて“食”は人に笑顔と元気を届ける素晴らしいものだ学びました。夢を叶えられたのは熱心な先生方・一緒に頑張った友人・支えてくれた家族のおかげです。頂いた賞を見れば、これから大変なことがあっても大学生活の思い出や夢に向かって頑張った日々が蘇り、また頑張れる活力になります。ありがとうございました。



山本 羽純

この度は芳藍賞を頂戴し光栄に思います。四国大学で、厳しくも温かくご指導下さる先生方と、心から尊敬できる仲間に出会い、日々切磋琢磨する環境に恵まれたおかげで、このような喜びを得ることができました。後輩にも、この素晴らしい環境に感謝し、仲間と助け合うことで成長していくことを期待します。



薦田 季穂

多くの先生方のサポートのおかげで充実した大学生活を芳藍賞という名誉ある賞で締めくくったことを嬉しく思います。コロナ禍の中で国家試験に向けて最後の最後まで学生に寄り添ってくださった先生方には本当に感謝しています。この素敵な出会いに感謝しながら、先生方から学んだことを今度は私が人の役に立てられるよう頑張ります。



元村 美慧

この度は栄えある賞を頂き、大変嬉しく思います。大学生活で特に印象に残っているのが、私の所属している国際文化学科で行われた、台湾国際研修です。実際に台湾に行き、英語や中国語、台湾の文化を学び、現地の空気を肌で感じることでできたのは、とても貴重な経験となりました。このことをきっかけに、他の国のこともっと知りたいと思うようになりました。



氏久 七海

私にとって4年間の大学生活は本当にあっという間でした。試験や就職活動など先が見えず辛いときもありました。しかしサークル活動や友だち、先生方と過ごした日々はとても楽しく、元気の源であり、私にとって思い出しっぱいの宝物です。在校生の皆さん、様々なことに挑戦して充実した大学生活を過ごしてください！



三橋 由美

この度は芳藍賞をいただくということができ、大変嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです。看護と養護教諭の両立は大変でしたが、忙しい日々の中でも互いに励まし合える友達や、背中を押してくれる先生方に巡り合えたことが私の宝物です。大学での出会いや思い出は一生ものです。4月から学校現場で働きますが大学での学びを実践に繋げられるよう頑張ります。



住友 月美

この度は、芳藍賞芸術部門で賞をいただきありがとうございます。小さな頃から好きで続けてきたこと、頑張り続けてきたことが実ったようで本当にうれしいです。これから仕事が始まり、以前よりも絵を描く機会は少なくなりますが、少しずつでも描き続け、更に上を目指したいと思います。本当にありがとうございました。



品川 奈々

この度芳藍賞という名誉ある賞を頂き、ありがとうございます。食物栄養専攻で過ごした学生生活は友人や先生方に恵まれとても充実した2年間でした。今は病院の栄養士として働いています。厨房業務や事務作業など覚えることはたくさんありますが、立派な栄養士になれるよう大学で学んだことを生かし努力していきたいと思っています。



泉 花奈

4年間陸上競技を頑張ってきたことで、このような素晴らしい賞を頂くことができ、とても嬉しく思います。陸上競技を通して、沢山のことを学ぶことが出来ました。嬉しいことや悔しいこと、また挫折も学びました。指導者の先生や仲間への大切さを学び、私1人では良い成績を残すことは出来なかったと思います。陸上競技で学んだことを、仕事にも活かせるように頑張りたいと思います。ありがとうございました。



多田真実子

この度は芳藍賞という名誉ある賞をいただき、大変嬉しく思います。一度、社会人を経験しても知らないことは沢山あり学びに年齢は関係ないと感じました。どの授業も興味深い内容ばかりで、勉強になった2年間でした。四国大学で出会った先生、友人、職員の皆様、そしていつもサポートしてくれた家族に感謝しています。これからも学ぶ姿勢を持ち続け、元気に頑張ります。



片山 明莉

このような素晴らしい賞を頂けて光栄です。4年間陸上競技を一生懸命頑張ってきたと思いましたが、私は、4年間部活動を通して多くのことを学ばせていただきました。仲間の大切さや指導者との信頼関係、自分の目標を実現するために努力する難しさを学びました。きついことが多くありましたが、周りの人の支えのおかげでそれを乗り越えてくることができました。これからは、社会人として一人前になれるよう頑張ります。ありがとうございました。



塩田 知菜

この度は芳藍賞受賞者として選ばれたこと大変嬉しく思います。大学生活を通して、友達と協力して一つのことを成し遂げる難しさや楽しさ、働く上での専門知識や実践経験など沢山の学びを得ることができました。2年間という短い期間でしたが自分のためになる学生生活を過ごすことができたと思います。ありがとうございました。



村山菜々子

芳藍賞という名誉ある賞をいただき、大変嬉しく思います。音楽科での2年間はとても実りのある時間となりました。好きなこと、興味のあることに全力で取り組むことができました。関わってくださった教職員の皆様、本当にありがとうございました。音楽科でしかできない授業、学生だけで作るライブなど貴重な経験ができました。



衛藤 隼斗

私は四国大学に入学し、書道に関する様々な学習を4年間行ってきた。書道文化学科では各分野における専門性の高い先生方や、多様なカリキュラムなどから、それぞれの学びたい分野をより深めることができた。私はそのような環境を生かして、自らの専門とする篆刻で全国トップの賞を頂くことができた。これから同大学で学ぶ方々にも有意義な時間を過ごして頂きたい。



田中つぐみ

この度は栄誉ある芳藍賞を賜り、誠にありがとうございます。沢山のご縁のもと、"四国大学にいる私だからできた事"に溢れた4年間だったと思ひ返します。自分の活動や活躍で学校に恩返しができればと、書の練習、展覧会、また学内のGPや地域活動などに励んで参りました。恩を返すどころか、温かく私の学校生活を見守ってくださった上、芳藍賞を頂くなど恐縮でございますが、今後の糧にして更に精進致します。

令和2年度 芳藍賞受賞者

【学業・研究の分野】

〈大学院〉

大学院文学研究科書道文化専攻修士課程	2年	渡邊 浩樹
大学院経営情報学研究科経営情報学専攻博士前期課程	2年	山崎 健司
大学院人間生活科学研究科人間生活科学専攻修士課程	2年	木内 真実
大学院看護学研究科看護学専攻修士課程	2年	池添 静夏

〈大学〉

文学部日本文学科	4年	松田 和希
文学部書道文化学科	4年	山本 羽純
文学部国際文化学科	4年	元村 美慧
経営情報学部経営情報学科	4年	鈴木 千尋
経営情報学部経営情報学科	4年	濱口 紅葉
経営情報学部メディア情報学科	4年	黒神 俊樹
生活科学部生活科学科	4年	久保 彩音
生活科学部管理栄養士養成課程	4年	薦田 明穂
生活科学部管理栄養士養成課程	4年	薦田 季穂
生活科学部児童学科	4年	氏久 七海
生活科学部児童学科	4年	盛 花音
看護学部看護学科	4年	住田奈々美
看護学部看護学科	4年	三橋 由美

〈短期大学部〉

短期大学部ビジネス・コミュニケーション科	2年	吉本くるみ
短期大学部人間健康科食物栄養専攻	2年	品川 奈々
短期大学部人間健康科介護福祉専攻	2年	多田真実子
短期大学部幼児教育保育科	2年	塩田 知菜
短期大学部音楽科	2年	村山菜々子

【芸術・スポーツ・その他の分野】

〈芸術〉

文学部書道文化学科	4年	衛藤 隼斗
文学部書道文化学科	4年	田中つぐみ
生活科学部生活科学科	4年	住友 月美
生活科学部生活科学科	4年	高井 奈穂

〈スポーツ〉

生活科学部生活科学科	4年	泉 花奈
生活科学部児童学科	4年	片山 明莉

強化指定部の活躍

◆ソフトテニス部

ソフトテニス部は強化指定部となり女子 5 年目、男子 4 年目を迎え、それぞれが 4 学年揃い計 50 名（女子 29 名、男子 21 名）となり、大舞台で戦う準備が着々と整ってきました。

学生の大会では今シーズン初戦となる「四国学生ソフトテニス選手権大会（4/24～26：徳島市にて開催）」において女子大学対抗（団体）戦、女子ダブルス【佐古・藤城（国際 2・管栄 2）】、女子シングルス【佐古香織（国際 2）】、男子シングルス【北岡聖大（経情 1）】と、6 種目中 4 種目で優勝と、良いスタートが切れました。

特に女子部は今回の団体戦優勝により、6 月に開催される「全日本大学王座決定戦」の出場権を獲得しましたので、全日本優勝を目指してこれからも精進します。



◆陸上競技部

令和 3 年 4 月 25 日（日）に日本グランプリシリーズ神戸大会である第 69 回兵庫リレーカーニバルが神戸総合運動公園ユニバー記念陸上競技場で開催されました。今大会は、参加標準記録を突破した選手で上位 12 名が出場できる全国大会で、本学からは幸長慎一（院・生活 2）が円盤投に出場しました。全国トップレベルの選手が集う中、幸長は 54m68 で第 2 位に入賞を果たしました。6 月 24 日～27 日には日本最高峰の競技会である日本陸上競技選手権大会に出場予定であり、今後の活躍が期待されます！



令和2年度学生GP活動報告会

「きみのやる気を
応援します！」

No	プロジェクト名	グループ
1	ぼくらの図書館（テニトル実行本部）	日本文学科
2	のこそう！地域の文化財 ～扁額・屏風の魅力発信～	日本文学科
3	書道で繋がる地域の輪	書道文化学科
4	ネクスト・インフルエンサー ～eスポーツをコンテンツとした配信と地域活性化・賑わいの創出～	国際文化学科
5	EXCITING NISHI-AWA!! ～にし阿波で国際交流ワークショップ～	国際文化学科
6	Working out with dogs ～動物たちと運動不足解消～	国際文化学科
7	徳島の魅力発見隊	経営情報学科
8	甘姫品質判別 AI システム構築プロジェクト	メディア情報学科
9	遊んで学ぼう、鮎喰川。2020	児童学科
10	遊びの場をひろげよう！ Vol.2	児童学科
11	吉野川の自然環境保護、生息生物の観察・保護活動を中心とした地域貢献 ～四国大学ゴールデンズクラブ～	児童学科
12	看護学部発!! 次世代ナインゲールプロジェクト ～入浴を科学する～	看護学科
13	動画で伝えよう音楽科の魅力 ～無観客ライブを世界に配信～	音楽科

令和 2 年度学生 GP に教育研究活動および、社会・地域貢献などに関わる学生の自主的な取り組みが 13 プロジェクト採択され、活動が行われました。令和 3 年 4 月 20 日（火）に、本学の中央棟 A306 教室にて、学生 GP 報告会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

四国大学では、学生の学生による優れたプロジェクトを支援するために、「学生 GP※」が創設されています。研究、課外活動および地域貢献など、学生が主体的に取り組むプロジェクトを通して、その創造性や自主性を高め、人間的成長を促すことを目的としています。みなさんの若々しい頭脳で考えた、斬新な企画を期待しています。
※GP とは「Good Practice（優れた取り組み）」の略です。



防犯研修会

4 月 10 日（土）、スポーツ健康館サブアリーナにおいて、国際寮・学生寮の寮生と職員、合計 50 名が参加し、感染対策を徹底した上で防犯研修会および防犯訓練を行いました。まず、板野警察署生活安全課の講師先生から、学生が巻き込まれがちな犯罪や防犯対策について、具体的な例を交えながら教えていただきました。学生たちは、初めての一人暮らしで不安もあるためか、ちかんやストーカー、性犯罪、詐欺等の防犯対策について、熱心に聞き入っていました。その後、不審者に遭遇した際の対処方法について実践形式で指導いただきました。本研修は、学生が身の回りに潜む様々な危険に気付き、自分の身を守る術について学ぶよい機会となりました。



キャリアセンターだより

新型コロナウイルスの感染が再び拡大傾向となり、景気動向に懸念が生じるとともに、それが大学生の採用動向にも大きな影響を及ぼしています。

就職情報を取り扱う(株)学情が3月に発表した「2022年3月卒業予定者採用動向調査アンケート」(企業回答)によりますと、採用予定数は「前年並」が57.8%。各業種別では見ると、「増やす」と「減らす」はほぼ拮抗していますが、旅行・ホテル業界では、「減らす」が「増やす」を9.9ポイント上回っており、影響が顕著となっています。また、全体の採用予定数の前年からの伸び率に目を向けると、3.8%減少となり、10年ぶりに減少に転じています。

その他、12月以前に企業セミナーを開催する企業が昨年の19.0%から、31.3%へと大きく上昇しています。また、選考方法にオンラインを利用して実施する企業は増加の一途をたどっており、エントリーシートのオンラインによる提出を指定する企業は80.6%(前年65.4%)となっています。面接についても、対面のみ面接を行う企業は25.1%であり、他は「対面:オンライン」を併用して実施しており、オンラインの利用は欠くことのできない要素となっています。

別表1 令和3年度 主な行事予定

月	内 容	対象者	月	内 容	対象者
4月	学科別オリエンテーション	大3年、短1年	10月	教員対策ガイダンス	全学年
5月	第1回就職ガイダンス	大3年、短1年	10月	第2回就職ガイダンス	大3年、短1年
6月	インターンシップセミナー①	大3年、短1年	10月	大学2年生対象就職ガイダンス	大学2年
6月	公務員対策ガイダンス	全学年	10月	第1回四国大学ジョブセミナー	大学2年
7月	自己分析講座	大3年、短1年	11月	自己PR作成講座	大3年、短1年
7月	インターンシップセミナー②	大3年、短1年	11月	学内企業研究会事前セミナー	大3年、短1年
8月	SPI対策講座①	大3年、短1年	11月	第2回四国大学ジョブセミナー	大学2年
8月	SPI対策講座②	大3年、短1年	12月	学内企業研究会セミナー	大3年、短1年
8月	ジョブハンティング登録説明会	大3年、短1年	12月	就活応援セミナー(Web面接対策講座)	大3年、短1年
9月	業界・職種・企業研究セミナー	大3年、短1年	1月	第3回就職ガイダンス(就活直前)	大3年、短1年
			2月	就活直前セミナー	大3年、短1年
			3月	就活トライツアール	大3年、短1年

※新型コロナウイルスの影響により、中止・延期・変更になることがあります。

よって、現在の就職活動のキーワードは、「早期化」と「オンライン」といっても過言ではありません。

令和3年度にキャリアセンターが実施する主な行事は、(別表1)のとおりです。ガイダンスやセミナーでは、就活生としての具体的な動き方を説明します。また、近年の就職活動では、インターンシップが必須のものとなっていることから、インターンシップセミナーや実施に向けての説明会を取り入れています。さらに、教員・公務員試験対策講座、SPI対策講座、自己PR作成講座、Web面接対策講座など、就職に向けた多くの対策講座も実施しています。

就職活動については、センター職員だけではなく、キャリアコンサルタント、臨床心理士、ハローワーク職員を配置し、就職決定に向けて様々な学生の悩みを気軽に相談できるようにしています。

(別表2)
私たちキャリアセンター職員は、学生の皆さんが安心して就職活動に取り組めるように支援していきます。もし、進路選択でわからないことがあったり、就職活動に行き詰ったり悩んだりしたときには、是非、中央棟(A館)2階のキャリアセンターに連絡してください。

別表2 就職・キャリア相談

●就職相談●

坂東 圭子先生(キャリアコンサルタント)
毎週火曜日13:00~17:00

瀬尾 ふみ先生(キャリアコンサルタント)
毎週木曜日13:00~17:00

武内 浩子先生(ハローワーク)
毎週月・水曜日13:00~16:30

●キャリア相談●

澤部 雅代先生(臨床心理士)
毎週月・水曜日13:00~17:00

学校法人四国大学 令和2年度決算および令和3年度予算

1 資金収支計算書

(収入の部) (単位:千円)

科 目	令和2年度決算	令和3年度予算
学生生徒等納付金収入	3,408,953	3,415,354
手数料収入	38,912	37,938
寄付金収入	11,476	7,500
補助金収入	1,166,607	1,108,738
資産売却収入	55	0
付随事業・収益事業収入	90,279	82,917
受取利息・配当金収入	94,133	92,000
雑収入	162,614	74,081
借入金等収入	0	0
前受金収入	635,222	755,493
その他の収入	1,018,493	1,011,310
資金収入調整勘定	△ 878,264	△ 808,280
前年度繰越支払資金	3,475,932	3,171,454
収入の部合計	9,224,414	8,948,505

(支出の部) (単位:千円)

科 目	令和2年度決算	令和3年度予算
人件費支出	2,733,716	2,787,731
教育研究経費支出	1,251,796	1,231,143
管理経費支出	211,616	249,514
借入金等利息支出	4,322	3,641
借入金等返済支出	168,300	168,300
施設関係支出	245,652	123,300
設備関係支出	119,943	148,445
資産運用支出	261,700	261,700
その他の支出	1,022,843	807,036
予備費	△ 236,350	△ 51,648
資金支出調整勘定	3,440,875	3,193,343
支出の部合計	9,224,414	8,948,505

*上記の表の金額は千円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。

2 事業活動収支計算書

(単位:千円)

科 目	令和2年度決算	令和3年度予算
学生生徒等納付金	3,408,953	3,415,354
手数料	38,912	37,938
寄付金	13,004	7,500
経常費等補助金	1,148,245	1,087,838
付随事業収入	88,761	81,399
雑収入	166,581	74,081
教育活動収入計	4,864,457	4,704,110
人件費	2,721,303	2,771,863
教育研究経費	1,688,011	1,688,972
管理経費	275,436	311,125
徴収不能額等	5,000	5,000
教育活動支出計	4,689,750	4,776,960
教育活動収支差額	174,707	△ 72,850
受取利息・配当金	94,133	92,000
その他の教育活動外収入	1,518	1,518
教育活動外収入計	95,651	93,518
借入金等利息	4,322	3,641
教育活動外支出計	4,322	3,641
教育活動外収支差額	91,329	89,877
経常収支差額	266,036	17,027
資産売却差額	55	0
その他の特別収入	33,946	21,900
特別収入計	34,001	21,900
資産処分差額	15,442	4,100
その他の特別支出	72,310	669
特別支出計	87,752	4,769
特別収支差額	△ 53,752	17,131
[予備費]		26,000
基本金組入前当年度収支差額	212,284	8,158
基本金組入額合計	△ 541,162	△ 417,621
当年度収支差額	△ 328,877	△ 409,463
前年度繰越収支差額	1,132,761	684,644
翌年度繰越収支差額	813,237	275,181

3 貸借対照表

(資産の部) (単位:千円)

科 目	令和2年度末
固定資産	29,391,060
有形固定資産	18,888,974
特定資産	10,183,470
その他の固定資産	318,616
流動資産	3,665,718
資産の部合計	33,056,777
(負債の部)	
固定負債	2,109,274
流動負債	1,087,021
負債の部合計	3,196,294
(純資産の部)	
基本金	
第1号基本金	27,924,056
第2号基本金	494,190
第3号基本金	319,031
第4号基本金	309,969
基本金合計	29,047,246
繰越収支差額	813,237
翌年度繰越収支差額	813,237
純資産の部合計	29,860,483
負債の部及び純資産の部合計	33,056,777
減価償却額の累計額の合計	9,261,664
徴収不能引当金の合計	9,085
基本金未組入額	1,132,391

昨年の同時期、同じ題名で、新型コロナウイルス感染症の実態と対策について寄稿させていただいた¹⁾。その時点（2020年5月19日）までの日本全国の感染者は17079人、死亡者が781人であった。一方、徳島県の感染者は同時期までわずか5人（1人死亡）という全国でも稀有の少なさを維持していた。しかし、2021年5月5日現在、全国および徳島県の感染者（死亡者）は、それぞれ618334人（10568人）、1421人（半数超の773人が4月に感染）（47人）と顕著な増加を示し、県はまん延防止等重点措置の適用を国に要請した²⁾。特筆すべきは、新型コロナウイルスの従来株が変異株（23検体中21例がイギリス型変異株）に置き換わっている状況である^{3, 4)}。この変異株は従来株より感染しやすい可能性が指摘されている^{4, 5)}。

本学では、教職員、学生、園児や家族の方々の懸命な努力により、長らく感染者を1人も出さなかったが、変異株の勢いが増す中、自粛疲れからか気の緩みから4月以降3人の学生の感染を確認した。周知のとおり、このことは授業形態が遠隔となる一因になった。

これらの状況に鑑み、新型コロナウイルス感染症をさらに広げないために、従来の予防策である①不要不急の外出や県外への移動自粛、②うがい・手洗い（アルコール消毒）・マスク着用の励行、③健康観察票の記録（健康状態把握）、④3密（密閉・密集・密接）の回避（換気を良くし、多人数で集まらず、会話や発声を必要最小限にする）、⑤症状出現時の相談（受診）と報告の遵守¹⁾を継続していくことが求められる。②のマスクは、**不織布**の効果が最も高いことが実証されている⁶⁾。④に加えて、**ソーシャルディスタンス**（2mの間隔）を保つこと、食事時の会話は極力控えること（**黙食**）を、ぜひ心がけてほしい。

では、こうした“辛抱”はいつまでしなければならないのだろうか。その答えとして、地域（国民）のワクチン接種率が一定の高水準に達した時点が目途になるという海外からの複数のエビデンス、すなわち、後述のファイザー社製ワクチン1回接種後に70-80%以上、2回接種後に80-97%以上の感染抑制効果（イギリス型変異株のデータを含む）が得られたことが示されている⁷⁾。

ワクチンの作用機序は、新型コロナウイルス表面の突起を有するエンベロープ（タンパク質の膜）形成の指令を出す遺伝子RNA（塩基配列情報）を人工的に生成し脂質で保護して（ファイザー社製モデルナ社製のRNAワクチン）、あるいはアデノウイルスの遺伝子RNAに組み込んで（アストラゼネカ社製のウイルスベクターワクチン）、生体の筋肉内に注入する（前者のワクチンはそれぞれ3および4週間以上あけて2回、後者は1回）ことで、細胞内でこの遺伝子情報からエンベロープが形成され、これを生体が抗原と認識して抗体を生成するというものである^{8, 9)}。この過程で副反応が生じる。具体的には、③注射部位の疼痛、発赤または腫脹、⑥疲労（全身倦怠感）、⑦発熱、⑧頭痛、⑨筋肉痛または関節痛、⑩悪寒、⑪嘔気（吐き気）、⑫リンパ節腫脹、⑬アナフィラキシーショックであり、前者のワクチンの場合、③-⑥については最大で1回目接種後4人に1人、2回目では2人に1人に1つ以上が発現するとされる¹⁰⁾。これらの副反応は若年者ほど強く、接種2日後にはほぼ消退する。また、ワクチンの脂質に含まれるポリエチレングリコールに対する接種後30分以内の重篤なアレルギーと考えられる①の出現頻度はファイザー社製0.0011%、モデルナ社製0.00025%であり、その大半がアレルギーの既往を有していた¹⁰⁾。総じて、インフルエンザワクチンの副反応を多少上回る印象で、安全といえよう。

1) SUC ニュース No.59 p10

2) NHK 特設サイト 新型コロナウイルス (<https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/>) <以下、閲覧日はすべて 2021.05.05 >

3) 徳島新聞 電子版 (2021年4月15日) (<https://www.topics.or.jp/articles/-/514914>)

4) 厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対策推進本部「新型コロナウイルス感染症（変異株）への対応」(<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000774322.pdf>)

5) 山中伸弥による新型コロナウイルス情報発信「イギリス型変異ウイルスの脅威」(<https://www.covid19-yamanaka.com/cont1/45.html>)

6) 厚生労働省「新型コロナウイルスに関する Q&A（一般の方向け）」(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/dengue_fever_qa_00001.html#Q4-1)

7) 山中伸弥による新型コロナウイルス情報発信「ワクチンの有効性は？」(<https://www.covid19-yamanaka.com/cont5/37.html>)

8) Snohomish Health District「Coronavirus Information」(<https://www.snohd.org/ImageRepository/Document?documentId=6074>, https://www.snohd.org/DocumentCenter/View/7295/How-Adenovector-Vaccine-Works_Japanese)

9) 山中伸弥による新型コロナウイルス情報発信「ワクチンとは」(<https://www.covid19-yamanaka.com/cont7/main.html>)

10) Snohomish Health District「Coronavirus Information」(https://www.snohd.org/DocumentCenter/View/6116/Japanese-COVID-vaccine-FAQs_03152021?bidId=)

令和4年度 入試日程

●高大接続入試【活動履歴活用タイプ】【セミナー活用タイプ】

入 試 日	I 期	II 期
	9 / 25 (土)	10 / 16 (土)

●自己実現入試

入 試 日	I 期	II 期
	12 / 11 (土)	3 / 19 (土)

●分野別入試（スポーツ分野・芸術・メディア・ダンス分野、文化活動分野、グローバル分野）

入 試 日	I 期	II 期	III 期
	9 / 25 (土)	12 / 11 (土)	2 / 19 (土)

●推薦入試

入 試 日	11 / 21 (日)
-------	-------------

●一般入試

入 試 日	I 期	II 期	III 期
	2 / 5 (土)	2 / 19 (土)	3 / 8 (火)

●大学入学共通テスト利用入試

試 験 日	出 願 締 切 日		
	前 期	中 期	後 期
1 / 15 (土)・16 (日)	2 / 16 (火)	3 / 2 (火)	3 / 14 (月)

★入試区分・期によっては、実施しない学科があります。
出願資格や入試日程など、詳細は四国大学ホームページ
(<https://www.shikoku-u.ac.jp/>) でご確認ください。

見つけよう、君の未来。
オープンキャンパス

Open Campus

2021

開催日程

2021年6月13日（日）	10：00～16：00
2021年7月11日（日）	10：00～16：00
2021年8月1日（日）	10：00～16：00
2021年8月21日（土）	10：00～16：00
2021年9月12日（日）	10：00～16：00

開催日程

参加申込み

参加希望日の直前の金曜日（必着）までに、ホームページ、または電話で、高校名、氏名、希望学科を連絡してください。

申込先

〒771-1192

徳島市応神町古川 四国大学 広報課

☎ 0120-65-9906（平日9:00～17:30）

FAX 088-665-9907

URL <https://www.shikoku-u.ac.jp/>

